

り、会場を和ませた。カーテンコールでは来場した学生から一人一人に花束が手渡されるサプライズもあった。

講義の講師を務めた海保進一さんは「講義や公演を通して学んだことを、将来の自分の子どもたちに伝えていってほしい」と話していた。(川野遼介)

講演や歌劇で 進路を考える

江陵高校

【幕別】江陵高校(鈴木一校長、生徒378人)で8日、1、2年生約270人を対象とした進路ガイダンスが開かれた。生徒たちは講演やミュージカルを通じ、進路への意識を高めた。

毎年、この時期に実施している。講演では自動車整備などの事業を展開する大沢商会(帯広)の及川悟社長が、社会に出る際の心構えなどについて話した。及川社長は「会社と考えが違つ」と言つてすぐ辞める

及川さん(右)の講演を聞く生徒



若い人がいるが、そうならないようにしっかり事前に会社を調べて」と強調。自

40歳の前でも 乳がん検診を

地域医療講演会

【芽室】めむる地域医療講演会(公立芽室病院をみんなで支える会主催)が2月27日、町内のめむろーどセミナーホールで開かれた。公立芽室病院外科診療部長の野坂哲也医師が乳が

■芽室

と同協会の鈴木空
協力いただき感謝
ほしい」と市川

身の経験も交えながら「もっと個性を出し、今しかできないことをやってみて」と呼び掛けた。

講演を聞いた2年生の鈴木兼輔君(17)は「自分のやりたいことを見つけて頑張りたい」と話した。

ミュージカルは昨年から取り入れ、滋慶学園グループ(札幌)による進路について考えさせる内容。この他、大学、短大、専門学校など15校を招いた分科会や、マナー講習も行われた。(眞尾敦)

んの特徴や治療方法について解説し、検診の受診と日々の観察を勧めた写真。

野坂医師は、2002年に同病院に着任。07年に乳房をX線撮影する「マンモ

